

新入学児童体験入学

先週2月5日(火)には、この4月に入学する新1年生とその保護者のみなさんをお迎えし、体験入学と入学説明会を行いました。保護者のみなさんに対する入学説明会では、入学までのおよそ2カ月を、「小学校に入学したら、こんなことをしてみたい。」とか「勉強が楽しみだなあ。」というように「小学校生活に対する期待感」を膨らませる期間にしてほしいという願いをしました。

その間、4名の新1年生は、この日の体験入学を楽しみにしていた4名の1年生と、それを温かくサポートする2年生と一緒に交流会を楽しみました。「学校探検」「ドッジボール」「くじらぐもの音読」「クイズ」「こいぬのマーチの合奏」「プレゼント」「かんそうはっぴょう」などの内容で、楽しく進められました。何日も前から、相談や準備、練習を重ねてきた1年生のがんばり、1年生の活躍の場を尊重しながら自分たちの役割を果たす2年生の姿が印象的でした。張り切る1・2年生の姿が1年前の姿と重なり、「時間の経つのは早いものだなあ。」と改めてこの1年間の成長を感じました。新1年生を迎えるときのお互いの笑顔が目に見えます。それが、今からとても楽しみです。



颯爽として案内する1年生



さりげなくリードする2年生



自分の役割を果たして



心のこもったプレゼント

PTA学習参観日においでください

明日2月13日(水)は今年度最後の参観日です。1年間で大きく成長した子どもたちの様子をぜひご覧いただきたいと思います。なお、本日お渡しました「学校評価の分析と振り返り」を、明日おいでの際にお持ちください。



学校評議員さんの訪問(2/6)

2月6日(水)は、第2回学校評議員会を開催しました。それに先だって、5校時の時間帯に授業の様子を見ていただきました。参観後の評議員会では、本年度の「学校評価の分析と振り返り」のご説明に対し、4名の学校評議員のみなさんから次のようなご意見をいただきました。

- 文章を読みとる力の差は、意外と算数の問題に取り組むときに見られる。(まなび-教室の様子から)
- 家庭学習の習慣化は、最初の動機付けが大切だと感じる。
- 地域との交流が盛んな様子が、児童の自己評価に表れている。
- 基本的な学習が身に付いている。
- 家庭での読書の習慣化はなかなか難しい課題だが、以前よりは読書に親しむようになってきた。

なお、明日のPTA全体会でも、「学校評価の分析と振り返り」についてご説明いたします。保護者の方々からも、ご意見をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



小学校最後のスキー教室を振り返って～6年生の作文から

滑っているときにスピードがたくさん出て楽しかったです。転んで足を痛くしたり、桜叶羽さんとぶつかったりもしました。先生の教え方が分かりやすく、でこぼこした道を滑るのが楽しかったです。転んだときに、みんなに助けってもらってうれしかったです。みんなやさしいなと思いました。スキーの先生にスキーの板を直してもらったら、午後からはとても滑りやすくなりました。たくさん転んだりしたけど、楽しかったです。 (K. さん)

今日はスキー教室がありました。スキー場に着いたら、とても天気がよかったです。ぼくは、今年2回目のスキーだったので、少し慣れていました。銀嶺クワッドに乗ってから銀嶺第3リフトに乗って一番上まで行きました。とてもなごめがよくてたざわ湖が丸見えでした。お昼ご飯のカツカレーもとてもおいしかったです。ぼくは、林間コースがとても楽しいので、4回くらいすべりました。6年生最後の最高のスキー教室を楽しめました。 (A. さん)

今日は、すごく楽しいスキー教室になりました。今年は、転ばないようにという目標をもってすべっていたけど、転んでしまい、くやしかったです。でも、楽しかったです。お昼ご飯もおいしかったです。他の学校の友だちにも会えたのでよかったです。今日は、いろいろなすべり方を教えてもらいました。最初は横すべりでした。板を横にしてすべりました。止まるときは谷の反対側にしてブレーキをかけるということを知りました。最初は全然だめだったけれど、だんだん覚えてきてできるようになりました。次に、ストック無しですべりました。こわかったです。でも、慣れてできるようになりました。このスキー教室では、いろんなことを知りました。うれしかったです。中学校に行っても、スキー教室をがんばりたいです。先生は、優しく指導してくれたし優しい言葉もかけてくれました。私は、うれしかったし、ゆっくりすべることができました。6年間の中で一番楽しい思い出ができました。6年間ありがとうございました。

(O. さん)

ぼくは、小学校最後のスキー教室で精一杯楽しく安全にすべることができました。最初は、雪がフカフカのところとザザフのところがあってすべりにくかったけれど、なれてくるとよくすべれました。コースによって雪質がちがってむずかしかったです。中でも、林間コースがおもしろかったです。むずかしかったコースは第3コースです。雪がふまれていなかったの、フカフカですごく足が疲れました。

(O. さん)

私は、6年間で初めて女子のチームに入ることができました。指導の先生方の言うことをよく聞いて、うまくなることができましたと思います。一番前になり、先頭ですべりました。と中で教頭先生と会って、田沢湖を背にして写真を撮りました。今日は、先生にいろいろな技を教えてもらいました。1つ目は、「横すべり」です。最初は少しこわかったけれど、すぐになれたので「横すべり」ができるようになりました。2つ目は、「バックプルークボーゲン」です。バックですべると落ちていきそうで、転ばないようにしっかりと覚えてやりました。3つ目は、「シュテムターン」です。足を大きく開いてみたり、元にもどしたりしました。この技は、楽々できました。挑戦すると案外できるときもあるかもしれないから、やってみることは大切だなと思いました。帰りは、つかれたのでゆっくりねて帰りました。すぐねむりに入ることができました。

(佐々木 祐奈)



中川っ子のがんばり

(第14回美郷チャレンジカップ少年フットサル大会)

12月24日に行われた同大会において、夕さんが所属する角館Aチームが見事第3位に輝きました。

今後の活躍が楽しみです。

ご紹介が遅くなり大変申し訳ありません。

